

ロボットオープンイノベーション推進事業に係る企画提案公募 選定結果

この度、「ロボットオープンイノベーション推進事業」について、公募型プロポーザル方式等事業者選定委員会による審査の結果、下記のとおり最優秀提案事業者を決定しましたので、お知らせします。

1 最優秀提案事業者及び契約交渉の相手方

事業者名： Robot Innovation Lab Osaka 共同企業体

代表構成員 一般社団法人 i-RooBO Network Forum

総合評価点(100点満点)： 77.6点

(うち、企画提案部分 67.7点、府施策協力部分 0.0点、価格提案部分 9.9点)

提案金額： 88,861,492円(税込)

選定理由・講評：

- ・専門的な知見・実績に基づく幅広い観点から検討がなされた提案であり、伴走支援や専門家との連携体制が確保されているなど、有意義な結果が期待できる。
- ・ロボット産業の振興には、固定化されたメンバーによる従前の取組みの繰り返しではなく、新規参入が不可欠であり、結果を意識した幅広い新たな取組みを期待する。

2 選定結果の概要

(1)提案事業者の名称 全2者(受付順)

- ・株式会社友安製作所
- ・Robot Innovation Lab Osaka 共同企業体

(2)提案事業者の評価点(得点順)

77.6点 (うち、企画提案部分 67.7点、府施策協力部分 0.0点、価格提案部分 9.9点)

- ・提案事業者が2者であったため、次点者の評価点及び提案金額は公表しません。

(3)選定委員会委員(五十音順・敬称略)

職名	氏名	選任理由
近畿経済産業局 地域経済部 次世代産業・情報政策課 課長	長見 康弘	ロボット産業分野における現状・課題など専門的な知見を活かして、企画提案内容の妥当性を審査していただくため。
株式会社日刊工業新聞社 執行役員 総合事業本部長	林 英雄	各種産業分野に関する幅広い知識や、ビジネス化に向けた課題などの知見を活かして、企画提案内容の妥当性を審査していただくため。
日本公認会計士協会 近畿会 公認会計士	山口 能孝	会計分野における専門家として、企画提案内容の妥当性を審査していただくため。